



新潟市立潟東中学校 学校だより

令和8年3月4日（水） 第51号

希 望 橋

教育目標 豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

電話 0256-86-3007

誇りを胸に、未来へ羽ばたく

— 第79回 卒業証書授与式 —

3月2日（月）、春の光が暖かく降り注ぐ中、本校体育館において「第79回 卒業証書授与式」が挙行されました。

凛とした表情で式に臨んだ57名の卒業生は、義務教育9年間の全課程を立派に修了し、数えきれない思い出の詰まった学び舎から、それぞれの輝かしい未来へ向けて力強く一步を踏み出しました。

共に築いた「伝統」と「絆」

式典では、在校生代表・〇〇〇〇さんが、先輩たちの背中を追いかけた日々を振り返りました。

「学級閉鎖という困難を乗り越え、笑顔を溢れさせた明風祭。先輩方が築いた伝統を引き継ぎ、さらに良い学校にすることを約束します」

在校生の力強い決意に対し、卒業生もまた静かに心を寄せ、会場全体がバトンを繋ぐような一体感に包まれました。

それに応えるように、卒業生代表・〇〇〇〇さんが述べた答辞には、3年間で得た「心の成長」が凝縮されていました。「『おはよう』から始まる朝、当たり前だと思っていた時間が、実は何よりも大切な時間だった」

「学年主任の先生から教わった『信用を重ねて信頼を勝ち取る』という言葉が胸に、私たちはさらに成長していきます」

保護者の方々へ「挫折した時の休憩場所でいてほしい」と、素直な感謝と願いを伝える言葉。その一言一言が、見守る全ての方々的心里に深く染み渡り、会場は静かで深い感動に包まれました。



感動のフィナーレ:響き渡る歌声

全校合唱「旅立ちの日に」

(指揮：〇〇〇〇さん / 伴奏：〇〇〇〇さん)

全校生徒が一つになる最後の機会。〇〇さんの奏でる繊細かつ力強いピアノの旋律が体育館に響き渡ると、〇〇さんの指揮に導かれるように、全校生徒の歌声が重なりました。在校生の「送る心」と卒業生の「旅立つ決意」がハーモニーとなり、まさに潟東中学校が一つに溶け合う圧巻の合唱となりました。



卒業合唱「あなたへ」

(指揮：〇〇〇〇さん / 伴奏：〇〇〇〇 教諭)

そして、卒業生による最後のステージ。〇〇さんの堂々とした、気迫あふれる指揮に応えるように、卒業生の歌声が会場全体を震わせました。

〇〇さんの答辞にもあった「群青」で培った絆。本番では、3年間で最も純粹で、最も力強い歌声が響きました。歌詞の一言一言に、仲間への感謝と未来への誓いを込めたその姿は、まさに3年間の集大成。卒業生の想いが大きくなうねりとなって、感動的なフィナーレを鮮やかに飾りました。



卒業生の皆さん。君たちの未来には、無限の可能性が広がっています。困難に直面したときは、この潟東の空を見上げ、ここで培った絆と自信を糧に力強く歩いてください。

ご多用の中ご臨席賜りましたご来賓の皆様、そして今日まで深い愛情でお子様を支えてこられた保護者の皆様、これまでの本校教育へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。